

# 地域の発展に尽力

岡山大 主な退任教授



議論する道徳

テーマに研究

渡邊 満さん

大学院教育学  
研究科

財務が分かる

社会人育てる

吉田 周邦さん

大学院社会文化  
科学研究科

数学楽しめる

後継者を育成

池畑 秀一さん

大学院自然科学  
研究科

感染症対象の

創薬研究発案

成松 鎮雄さん

大学院医歯薬学  
総合研究科



2019年度までに小  
中学校で教科化される道  
徳が専門だ。いじめなど  
日常のトラブルの場面で  
提示し、子どもたち自身  
が話し合いながら問題解

公認会計士として会計  
監査業務に30年以上携わ  
り、2012年に岡山大  
へ。監査論や会計学が専  
門。「企業の努力や挫折  
などのドラマが財務諸表

専門は代数学。足し算  
や掛け算を含む数式のう  
ち、構成要素の順番を入  
れ替えると成り立たなく  
なるケースを研究テーマ  
とした。このテーマで博

薬品の副作用などを専  
門に研究してきた。「薬  
が体内でどう変化し、毒  
性を示すかに興味があっ  
た」。熊本大大学院を修  
了後、千葉大助教授など

決策を考える「議論する  
道徳」をテーマに研究。  
14年度からは県いじめ問  
題対策連絡協議会長を務  
めてきた。「他人を思い  
やる気持ちを育むには道  
徳教育が重要」と強調す  
る。

の数字に詰まっいて面  
白い」  
学生には、営業活動な  
どで相手企業をよく知る  
ため、財務諸表を活用で  
きる「ビジネスパーソン」  
を目指すよう指導してき  
た。「人口減で国力が弱

士号を取得した学生もお  
り「数学を面白いと思っ  
て後継者を育てられたこと  
が、何よりうれしい」。  
趣味の俳句を通じ、30  
代のころ、岡山市生まれ

を経て1997年、岡山  
大の教授に就任した。  
2010年には、マラ  
リアなど難治性の感染症  
を対象にした創薬研究を  
大学として推進すること  
を提案。有望な医薬品候

4月から広島県の私立  
大教授。「時代の変化に  
応じた教育を考え続けた  
い」と、さらに研さんを  
積み考えだ。

て、ビジネスで活躍でき  
る人材の育成は最重要課  
題」。4月からは京都の  
大学で教える。

と親交を結び、遺作の句  
集作りに尽力した。「何  
かに熱く打ち込む姿勢  
を頭信から学んだ」と話  
す。

の南九州大教授に転任。  
管理栄養士を目指す学  
生に食品衛生学を教え  
る。

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。